



日本英語交流連盟
The English-Speaking Union of Japan

英語教育のパイオニアとの対話 賢明でタフなグローバル・コミュニケーターの育成

ポール・スノーデン 杏林大学副学長、早稲田大学名誉教授

沼田 貞昭 日本英語交流連盟会長（元カナダ大使）

ポール・スノーデン氏は、日本の大学で37年間にわたり世界のコミュニケーション手段としての英語教育に携わって来ました。世界の標準語としての英語には、いわゆるネイティブの英語をはじめとして、発音、文法、語彙などで多くのバラエティが存在します。電子メディアの急速な発達により、古くからの文通作法も影響を受けて来ています。このような問題についてスノーデン氏の豊富な経験に基づく知見を沼田会長が引き出すとともに、皆様にも、軽食とドリンクを楽しみつつどんどん気楽に質問をしていただきたいと思います。

2015年4月22日(水) 18:30~20:30

場所：オーバカナル (Aux Bacchanales) 紀尾井町 赤坂見附駅 Exit D or 7

千代田区紀尾井町 4-1 Tel: 03-5276-3422

参加費 (軽食、ドリンク込み) :

ESUJ 特別会員	3,000 円
ESUJ、JSA、CCCJ 会員	3,500 円
一般	4,000 円

お申し込み：4月14日(火)までに ESUJ Web Site

(<http://www.esuj.gr.jp>) よりお申込下さい。

4月14日(火)以降のキャンセルは、会費を頂戴します。

プロフィール：ポール・スノーデン教授

ケンブリッジ大学キングス・カレッジを卒業後、1977年筑波大学外国人教師として来日。1983年に早稲田大学政治経済学部専任講師に移籍し、同助教授を経て1990-2004年、1990年教授)。2004-2013年同大学国際教養学部教授(2006-2010年同学部長)。2012年4月杏林大学客員教授、2013年4月杏林大学副学長。

一般社団法人 日本英語交流連盟 The English-Speaking Union of Japan (ESUJ)

<http://www.esuj.gr.jp>